

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題名：大腸内視鏡コンピューター検出支援ソフトウェアの評価
1. 研究の対象 2020年2月から2028年3月までの期間に当院で大腸内視鏡検査を受けられた方
2. 研究目的・方法 世界的な主要がん死因である大腸がん（本邦では2015年度罹患数13万人/年で、全がん種中1位）は内視鏡による適切な検査・治療を行うことで根絶可能です。しかし実臨床の病変検出率に目を向けるとポリープ（腫瘍性・非腫瘍性の両方）の21-40%が見落とされているという報告があります。この問題に対し、われわれは最新の「人工知能」を内視鏡に融合させることで解決するという着想の下、ディープラーニング（機械学習の手法の一つ）を用いた大腸ポリープ検出支援プログラム（EndoBRAIN-EYE）を開発してまいりました。今回、EndoBRAIN-EYEを使用することで実際の検出率がどのように変化するかについて検討するため本研究を計画しました。 研究期間 昭和大学横浜市北部病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから 2028年3月31日まで
3. 研究に用いる試料・情報の種類 情報：性別、年齢、大腸内視鏡検査の目的、発見したポリープの情報、切除したポリープの病理診断 資料：なし
4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 氏名：三澤 将史
住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎 35-1 電話番号：045-949-7000

研究責任者：

所属：昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 研究責任者：三澤 将史